読書センターとしての取組

小浜市立中名田小学校

活用目的	読書指導			

本事例のねらい	読書への意欲を高め、児童の読書活動を推進するため

本事例の概要 （学校図書館等を活用した項目に★印）

本校では、児童による積極的な読書活動、そしてそれらを推進するための特色ある取組として以下のような取組を行っている。
委員会活動として学期に一回ずつ2カ所に分かれ「読み聞かせ」を行っている。聞く側は自分の興味のある方に自由に参加して読み聞かせを楽しんでいる。
読み聞かせの係を有する学級があり、定期的に教室内で読み聞かせを行っている。
友達の好きな本の紹介を聞くことで、本との出会いの場を増やすとともに、読書への意欲を高めることをねらいとして、ビブリオバトル大会を、2学期に実施している。

ビブリオバトル	委員会による読み聞かせ
	

本事例に関わった人（いる場合は○を選択してください）			実践のポイント
	学校司書		読み聞かせを児童が行うことで主体的な読書活動を促す効果がある。授業や係、委員会活動を通して行うことで学校全体が図書館教育を醸成する雰囲気を大切にしている。 また、いろいろな聞き手を想定して選書をすることで、読み聞かせをする側がその本を手に取り読むという読書センターとしての効果も大きい。
○	司書教諭		
○	その他の学校職員		
	ボランティア		
	公共図書館職員	左の具体的内容を選択してください	
	その他	（その他の具体的内容を入力してください）	

資料	